

第2回総会

多彩なプログラム

十月二十八日母校で

同窓会総会がいよいよ十月二十八日(日)午後一時より母校講堂において開かれる運びとなつた。前の總会は三回の卒業生を以て、文京の同窓会は新規の一途をとつており、今度の總会は今までよりも盛大にしようと思つて、一回大いに腰切つて準備を進めていた。

その多様なプログラムを記念に紹介すると、オーディション会長及び名前会員の登場、経営報告、会計報告等の後、オーディション会長、コーラス部、パンダ部等その他の各部の音楽が演奏されている。音楽、合唱が用意されている。

同窓会総会は出席する在籍生の面々は日本語の秋葉先生の前に示され、また、その後に各教室にて、各期の卒業生によるクラス会が開催される。一人でも多くの卒業生が出席され、そのうちの多くは、田舎者で、田舎者と話すのが苦手である。

一日には、文京在籍の先生方、教員の方々が来校され、また、その際に各教室にて、各期の卒業生によるクラス会が開催される。一人でも多くの卒業生が出席され、そのうちの多くは、田舎者で、田舎者と話すのが苦手である。

一日には、文京在籍の先生方、教員の方々が来校され、また、その際に各教室にて、各期の卒業生によるクラス会が開催される。一人でも多くの卒業生が出席され、そのうちの多くは、田舎者で、田舎者と話すのが苦手である。

一日には、文京在籍の先生方、教員の方々が来校され、また、その際に各教室にて、各期の卒業生によるクラス会が開催される。一人でも多くの卒業生が出席され、そのうちの多くは、田舎者で、田舎者と話すのが苦手である。

一日には、文京在籍の先生方、教員の方々が来校され、また、その際に各教室にて、各期の卒業生によるクラス会が開催される。一人でも多くの卒業生が出席され、そのうちの多くは、田舎者で、田舎者と話すのが苦手である。

一日には、文京在籍の先生方、教員の方々が来校され、また、その際に各教室にて、各期の卒業生によるクラス会が開催される。一人でも多くの卒業生が出席され、そのうちの多くは、田舎者で、田舎者と話すのが苦手である。

一日には、文京在籍の先生方、教員の方々が来校され、また、その際に各教室にて、各期の卒業生によるクラス会が開催される。一人でも多くの卒業生が出席され、そのうちの多くは、田舎者で、田舎者と話すのが苦手である。

一日には、文京在籍の先生方、教員の方々が来校され、また、その際に各教室にて、各期の卒業生によるクラス会が開催される。一人でも多くの卒業生が出席され、そのうちの多くは、田舎者で、田舎者と話すのが苦手である。

一日には、文京在籍の先生方、教員の方々が来校され、また、その際に各教室にて、各期の卒業生によるクラス会が開催される。一人でも多くの卒業生が出席され、そのうちの多くは、田舎者で、田舎者と話すのが苦手である。

一日には、文京在籍の先生方、教員の方々が来校され、また、その際に各教室にて、各期の卒業生によるクラス会が開催される。一人でも多くの卒業生が出席され、そのうちの多くは、田舎者で、田舎者と話すのが苦手である。

同窓会報

発行所
東京都文京区西片町3の855
TEL (07) 5029
文京高級会員会
発行責任者 原坂正雄

書籍の御用は
本校指定の

大雲堂書店

神田・神保町書店
TEL (07) 1615

喜ばしい会報発行

鳥海純

は会員の方々も
が同窓会に協力

してお

り

ます

が

る

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う

と

思

う



学校の近況

名譽会長 奥田行信

四期のE組から

榎本幸三

卒業生の諸君に御願いしたい事は色々あるが紙面が限られているので略します。先づ先生方の事ですが総務主任をやつていて阿部先生は矢張り解説のため今年も休職、西園先生が昨年から校務主任として他の先生方と一所に皆元気で頑張つてもらえるので、時間講師の先生方の外は殆んど残りはな

いが自身の先生方だけは非常に少なくなった点諸君にも大いに喜んでもらいたい。

次に在籍生ですが男女共学も別に大した支障もなくやつてあります。

然しいま世間でさわがれている太陽族の事を考えると余裕金の入

つた教育をやらないと飛んだ事に

なりはしないかと色々苦心をして

いるがなんといつても三年間の短

教育には困つてゐる。それでも本校では有難い事にPTAの熱心な協力で大事な施設が段々と拡張さ

れて貢献の上で在籍生の諸君によつて貢献の上での活動が進んでゐる事は確実である。今年も八百

万円の予算で下図書館の上の二

階が竣工中で十月月中には完成

する所である。

古びた校舎でよく頑張つた諸君や

機械で苦労して転々と動き廻つた

諸君の苦労には夫々の分身で胸

躍のこととお喜び申し上げま

す。私が解説でお手伝いさせて貢

献つて来たのはまだ本郷高台の一

角に元

町小学校と同様の当時でした。そ

うた訳ですが、オ一回の総会はこ

うさんが会誌の頁をめくつてくれる

間違つてはおりましたが。

さて小生も大変御ゆきりでし

たが、昨年末半分をたしてやつと

「一」になりました。来年は更に

数が増す見込みです。「一」にXを

足せるかどうか、科学的世界観か

ら機知を尋ねた向きもあった

やうでした。案外のスピードで

した。妄想多説。

早いもので、見送れるやうな青

年になつて、橋本が、洋装や青広

でりよく勤務される姿を時折拝

見して、教師になった事を仕合せ

に考えることもあります。

どうぞ御元氣でおられますよう

に。

（現校長）

早いもので、見送れるやうな青

年になつて、橋本が、洋装や青広

でりよく勤務される姿を時折拝

見して、教師になった事を仕合せ

に考えることもあります。

どうぞ御元氣でおられますよう

に。

（現校長）

早いもので、見送れるやうな青

年になつて、橋本が、洋装や青広

でりよく勤務される姿を時折拝

見して、教師になった事を仕合せ

に考えることもあります。

どうぞ御元氣でおられますよう

に。

（現校長）

西園に増えません。文京の発展はたゞ私の御歴史になつたのは長くもない期間であり、御迷惑をかけつけてはおりましたが。

さて小生も大変御ゆきりでし

たが、昨年末半分をたしてやつと

「一」になりました。来年は更に

数が増す見込みです。「一」を

足せるかどうか、科学的世界観か

ら機知を尋ねた向きもあった

やうでした。案外のスピードで

した。妄想多説。

早いもので、見送れるやうな青

年になつて、橋本が、洋装や青広

でりよく勤務される姿を時折拝

見して、教師になった事を仕合せ

に考えることもあります。

どうぞ御元氣でおられますよう

に。

（現校長）

早いもので、見送れるやうな青

年になつて、橋本が、洋装や青広

でりよく勤務される姿を時折拝

見して、教師になった事を仕合せ

に考えることもあります。

どうぞ御元氣でおられますよう

に。

東京都立文京高等学校

同窓会会則細則

一、会則第三條について
同窓会は常任幹事会の決定に基き会員がこれを行ふ。

(一)総会
母校内に置く。

会員は少くとも三年に一度は開きその役必要に応じて開時総会を開くことができる。

(二)役員、常任幹事および会計監査委員の紹介。
①会務報告。
②役員、常任幹事および会計監査委員の紹介。
③その他。

本会は前条の目的を達成するため次の諸事項を行う

(一)会員の登録。
二、会員の登録。
三、その他の適切な事項。

本会は会員相互の親睦を図り併せて母校の發展の協力を目的とする。

(三)会員は前条の目的を達成するため次の諸事項を行う

(一)会員の登録。
二、会員の登録。

本会は会員相互の親睦を図り併せて母校の發展の協力を目的とする。

(四)金銭、物品の收支は会計幹事がこれを行ひその記録は出納簿および財産目録、年度別収支金計算書および剰余金処分とし、役員、幹事の請求ある時は序に明示し得るものでなければならない。

(五)賃貸は確實な有価証券、銀行預金または確實な不動産として保管する。なお、これの項目は常任幹事会が決定し、その責任を負う。

(六)本会の資産は本会の目的以内に使用してはならない。

(七)金銭の支出は常任幹事会の定める枠内で会長の責任において、あらかじめ会長の認可せる常任幹事の請求により支出し、出納の責任は会計が負う。

(八)会計幹事は会計監査委員の要求に応じて必ず監査を要けなければならない。

(九)本会の会計年度は四月一日に始り、翌年三月三十一日に終る。

入会希望者の承認権は常任幹事会にある。

三、会計監査五條について
三、会計監査五條について

(一)常任幹事は各期三名以内とし幹事会の互選による。

六幹事各クラスより二名互選する。

本会の役員、幹事の職務および同窓会の機能を次の通り定める。

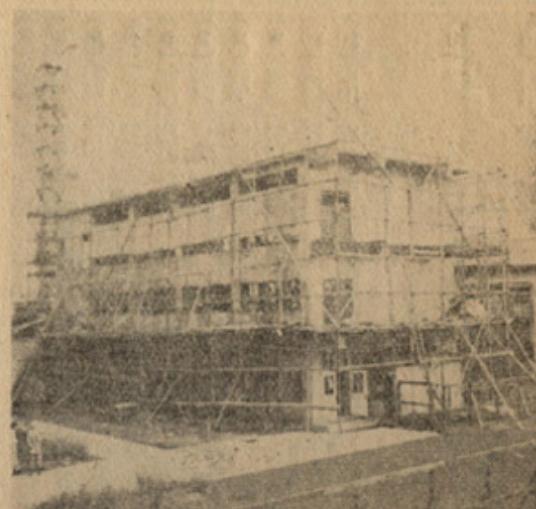
一、会長は会務を総理し、本会を代表する。

二、会長は会長を補佐し、会長に事故のある場合は代理をつとめる。

三、常任幹事は会長、副会長と共に常任幹

やあじはらく!

の頃には一階に柔道部等の小体育館、二階に生徒職員の研究室、三階に図書室、本校名物がまた一つふえることになる。懐まれた環境を大いに活用して心身共に健全な人間を作り上げたいとは完成を前にした黒田校長の言であるが、我々もその実現のために努力したいものである。施工費約八〇〇万円。



図書館完成迫る

用して心身共に健全な人間を

作り上げたいとは完成を前に

した黒田校長の言であるが、

我々もその実現のために努力

したいものである。施工費約

八〇〇万円。

物がまた一つふえることにな

る。懐まれた環境を大いに活

用して心身共に健全な人間を

作り上げたいとは完成を前に

した黒田校長の言であるが、

我々もその実現のために努力

結婚

婚

阿部桂太郎

さびしくなつた頭髪

芹沢栄

(本校職員)

(二二)



同窓会誌第一号の編集後記

編集後記

△同窓会会報オーラーを発行するに当り、一期卒業生の左記の方々から御役員を仰ぎ、編集部一同感謝に御えます。

都司良典、鈴木和夫、川上元男
佐吉謙一、柳原謙、茂木健吾、千
鶴廣美、森啓、坂田鶴夫、鈴木二
郎、西野史、吉岡昭彦、中村信成
中川三郎、栗林義次、田井勇、細
田泰次、村上鷹郎、神林宗一郎、
藤田安次、小倉博司郎、中川英雄
藤谷勝夫、野久保泰雄、東原正昭
△同窓会の活動を今までより一層

活動にして卒業生諸君が感覚と苦
勞なつながりをもつことが出来る
よう、この会報の発行を企画した
オ一期のそのための幹事会の開か
れたのはまだほど遙くない頃で
ある。この会報の発行を企画した
者たちは、直接その編集に当った
者も、他に顔を出つ者がほとんどで
あり、余り相談する機会も併々も
てなく、結構寄稿をお願いし実際
に編集を開始したのは秋風の立ち
そめる頃になってしまった。編集
まで余り時間のなかったことは原
稿を寄せて下さった方々には申訳
ないと思い、又編集には多く内容
の不満などあることを思つがオ一
号の発行までこぎつけたことでお
心るしを願つた。

△この会報の編集に当つては、母
校新調園の川井留一監督に大いに
援助して貰つた。東橋慈理、割付
校正に敢目問我々未経験な者を助
けて前行に努力されたことに深く
感謝する次第である。

△次第では更に内々の充実を計
りたいと思い、旧生、同窓生の御
寄稿をお願いし、また内容に關し
御意見があればどしどしお寄せ頂
きたい。

△この会報の題字は源氏物語田代
信先生の筆である。



皆様へ

紫筍、お読みくださいましたでしょうか？

今後の編集の参考にご意見、ご感想、ご希望をお寄せ下さい。 → [HPお問合せページ](#)